

6月15日から実質上の1学期が始まりましたが、感染症予防対策を取りながら、授業の遅れを取り戻すため、土曜授業や7時間授業、加えてプレハブ校舎での生活と、生徒の皆さんには、いろいろと過酷な50日間であったと思います。先生方もいろいろな事を想定し危機感も持って臨んでいただいていたと思いますが、心配無用でした。

聴く側にとって気持ちよく感じる「おはようございます」「さようなら」などの「心をつなぐ」あいさつ、クリーンキャンペーンとして「心を磨く」ボランティア清掃活動、そして、何より予鈴遅刻、本鈴遅刻の減少、チャイム着席など学校という集団生活を送るうえで一番大切なこと「時間を守り切る」生徒が増えてきているという現状に、率先してくれた生徒会役員や委員のみなさん、部活動のみなさん、そして長中生全員に「よくがんばったなあ、ありがとう」と伝えたいと思います。

でも、先生は厳しいと思うかもしれませんが、まだまだ第一歩、前に踏み出したところだと考えています。一方、この流れについてこれていない生徒がいるのも事実です。時間が守れない、授業中当たり前のように寝る、先生に言われ指摘されなければならないなど、がんばることが格好悪いと勘違いしている人をみなさんの力で変えましょう。

・始業式の時に、みなさんに長吉中学校生徒の5つのキーワードを話しました。覚えていますか？「感謝」「ふだん力」「役に立つ」「学ぶ楽しさ」「本に親しむ」でした。

・日本一美しい言葉「ありがとう」や返事・あいさつが、やらされているのではなく、素直な心でできる生徒になれていますか？

・時を守り、場を清め、礼を尽くす「凡事一流」をめざす、「ふだん力」を培う生徒になれていますか？

・人に喜ばれ役に立つ自分を見つめる、「役に立つこと」のできる生徒になれていますか？

・わからないことが、わからないと言える仲間と「学ぶ楽しさ」を知る生徒になれていますか？

・豊かな心をはぐくむ「本に親しむ」生徒になれていますか？

このあと3年生は進路決定と卒業に向けて、2年・1年生は自分自身の心とからだのステップアップのため、この長吉中「生徒5原則」を達成できるよう強い心と力をしっかり蓄えてください。

ところで、夏休みになるとみなさんがよく目にする花に朝顔という花がありますが、この

花はどのような時に咲くか知っていますか？先生は、朝温かい夏の太陽の光を受けて朝顔が咲くと思っていました。おそらく、みなさんもそう思っている人も多いと思います。

ところが、花を咲かせるには「暖かい光」だけでは咲かないことがわかったのです。実験で24時間、光を当て続けた朝顔のつぼみは、ついに開きませんでした。朝顔のつぼみは、朝の暖かい光によって咲くのではなく、それに先立つ「冷たい夜の暗闇」がなければならぬことがわかったのです。

みなさんの人生もこの朝顔と同じだと思います。立派な花を咲かせるには、つらくて、苦しい夜の暗闇を通り抜けないと駄目だということです。

君たち一人一人は素晴らしい才能をもって生まれてきています。でも、その才能を花咲かせるためには、暖かい光の中にいるばかりでは咲きません。真剣に叱ってくれる人、みんなの前で恥ずかしいと思うくらい叱られること、突き放されること、などいろいろ辛い思いを乗り越えてこそ、素晴らしいあなたの花は咲くのだと思います。

みなさんは、「人生の時間」というのを知っていますか。自分の人生を一日に縮めると今何時ごろかを知る方法です。それは、自分の年齢を3で割れば出てきます。15歳の方は3で割ると5、12歳なら4となります。中学生の君たちの人生の時間は、朝の4時から5時ということになります。高校時代は朝の5時から6時、先生の場合は夜の8時、太陽は沈んでいます。でもみなさんは、まだ夜明け前です。夜が明けるのは6時ごろ、ちょうど高校を卒業した18歳の時です。

すばらしいみなさんの才能のつぼみを花咲かせるためにも、今、この夜明け前の時間にしっかりと力を蓄えなければなりません。いつもより少ない夏休みですが、力を蓄える17日間に絶対にしてください。

最後に、先日夏休みのしおりが配られました。担任の先生からお話があったと思いますが、先生からのメッセージももう一度読んでください。そして、明日からの夏休みを迎えてほしいと思います。次のステップに進んでいく、君たちの成長を楽しみに、2学期の始業式を心待ちにしています。